

財団法人 茨城県看護教育財団

[法人の概要]

平成16年7月1日現在

代表者名	理事長 小西 栄造(非常勤)	所管部(局)課	保健福祉部厚生指導課	
所在地	水戸市笠原町978番6	電話番号	029 - 301 - 1111	
ホームページURL	http://www.yukinu.or.jp	E-mailアドレス	yukinu@yukinu.or.jp	
資本金(基本財産)	1,000,000 千円	設立年月日	平成3年6月11日	
主な出資者	出資順位	出資者名	出資額	出資比率
	1	茨城県	750,000 千円	75.0 %
	2	結城市	230,000 千円	23.0 %
	3	筑西広域市町村圏事務組合	20,000 千円	2.0 %
	4		千円	0.0 %
	5		千円	0.0 %
その他	団体		千円	0.0 %
設立目的	医学・医療技術の進歩や人口の高齢化さらには、在宅ケアに対するニーズ等、看護職員の需要が高まる中、県、地域の市町村及び保健医療関係機関及び団体の協力のもとに、主として県西地域の看護師確保を目的とする財団法人茨城県看護教育財団を設立したものである。			

[事業の概要]

事業名	平成16年度事業費	内容
事業1 看護師の養成	125,517 千円	県内、特に県西地域の看護師養成確保を目的として、看護専門学校を結城市において運営する。
事業2 看護職員の研修	100 千円	県内、特に県西地域の看護師の資質の向上を目的として、看護職員研修を主催する。
事業3 上記事業を達成するために必要な事業	0 千円	

[組織]

7月1日現在の人数	年度	平成14年			平成15年			平成16年		
		県派遣	県OB		県派遣	県OB		県派遣	県OB	
役員	常勤理事	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤理事	11	0	0	10	0	0	10	0	0
	常勤監事	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤監事	2	0	0	2	0	0	2	0	0
	計	13	0	0	12	0	0	12	0	0
職員	管理職	3	1	1	3	2	0	3	1	1
	一般職	7	3	0	7	3	0	8	4	0
	臨時職員	1	0	0	2	0	0	1	0	0
	嘱託職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	11	4	1	12	5	0	12	5	1
当期常勤職員の年齢構成	20代以下	30代	40代	50代以上	合計	平均年齢	平均勤続年数			
	0	5	3	3	11	43歳 4月	1年 2月			

[収支の状況]

財団法人 茨城県看護教育財団

(単位:千円)

区 分		平成13年度	平成14年度	平成15年度
収 支 の 状 況	収入合計	128,236	125,767	117,125
	事業収入	99,343	96,918	88,896
	事業外収入	28,893	28,849	28,229
	支出合計	122,000	116,598	114,183
	事業支出	120,391	115,895	113,549
	事業外支出	1,609	703	634
	うち管理費	232	178	288
	うち人件費	84,763	82,902	81,000
	当期収支差額	6,236	9,169	2,942
	正味財産増加額	1,378	525	346
	正味財産減少額	50,895	46,576	41,925
	当期正味財産増減額	-43,281	-36,882	-38,637
	前期繰越正味財産	2,141,879	2,098,598	2,061,716
期末正味財産	2,098,598	2,061,716	2,023,079	
財 産 の 状 況	資産	2,099,071	2,064,134	2,023,901
	流動資産	43,108	54,222	55,568
	固定資産	2,055,963	2,009,912	1,968,333
	負債	473	2,418	822
	流動負債	473	2,418	822
	うち短期借入金	0	0	0
	固定負債	0	0	0
	うち長期借入金	0	0	0
	正味財産	2,098,598	2,061,716	2,023,079

[財的関与の状況]

(単位:千円)

区 分		平成13年度	平成14年度	平成15年度
財 的 関 与 状 況	補助金	39,333	39,158	36,526
	委託金	0	0	0
	貸付金			
	計	39,333	39,158	36,526
	財政的関与の割合(%)	31%	31%	31%
	損失補償・債務保証			

[平成15年度の補助金等の目的・内容等]

支 出 項 目	目 的 ・ 内 容 ・ 効 果
補助金	金利低下により基本財産からの利子収入が減少しているため運営費の一部を助成し、看護教育の継続と財団の安定的な運営を図る。
委託金	
貸付金	

[評点集計]

評価の視点	評価項目数	評点	満点	得点率
計画性	4	5	8	62.5%
目的適合性	5	13	14	92.9%
組織運営の適正性	4	7	8	87.5%
健全性	11	24	40	60.0%
効率性	8	-1	28	-3.6%
合計	32	48	98	49.0%

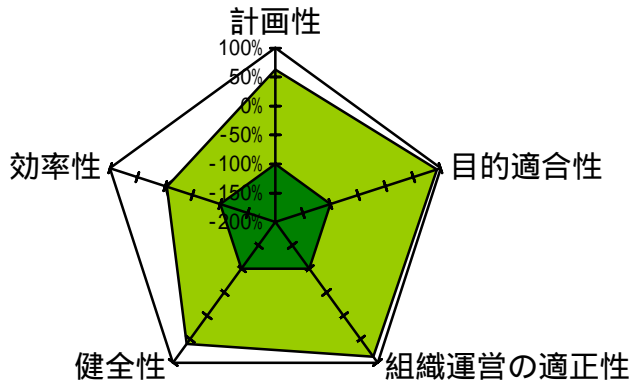
公益法人会計用

財団法人 茨城県看護教育財団

警戒指標

土地の含み損

経営評価レーダーチャート



(評価の視点)

計画性	経営目的、経営方針が各種計画に反映され、計画・実行・見直しが行われているか
目的適合性	法人が行っている事業と当初の設立目的が適合しているか
組織運営の適正性	組織、人事、財務等の内部管理体制が適切に整備・運用され、かつ情報公開による透明性の確保が適切か
健全性	法人の財務体質が健全であるか、また、各事業の採算性がとれているか
効率性	組織の管理運営上における人的・物的な経営資源が有効活用されているか

各評価項目については、「出資法人等経営評価指標及び評価基準等」を参照

[総合評価]

取組みを強化すべき視点	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">計画性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">目的適合性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">組織運営の適正性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">健全性</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">効率性</div> </div>
総合的所見等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">概ね良好</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">改善の余地がある</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">緊急の改善措置が必要</div> </div> <p>平成16年度の入学者が定員50名に対して37名と計画を大きく下回ったことに伴い今後3年間の収入減が経営に与える影響は無視できない。管理経費の削減等の一層の効率の執行に努めるとともに、入学確約者が辞退に至った原因を分析のうえ適切な対応策を講じ、平成17年度以降の入学定員の確保について万全を期する必要がある。 また、財団設立の経緯を踏まえ、地元市町村や医師会との役割分担について見直しを検討されたい。</p>

総合的所見等に係る対応	<ol style="list-style-type: none"> 経費の削減については、事業費や管理費の一層の削減に努め、財団の効率的な運営を図るよう指導する。 入学者の確保については、入学辞退者から辞退の理由等を聴取し辞退者増加の原因を分析するとともに、平成17年度の入学生確保に向け、募集要項を各医療機関や公共機関の窓口に配布し周知の徹底を図ったほか、辞退者数の的確な把握に努め、合格者を確保するなど、具体的な対応策を講じているところである。 今後は、推薦制度の見直しなど入学者の適正確保に一層努めるほか、財団設立の経緯を踏まえ、地元市町村や地元医師会等との連携を強化し、実習施設の確保や講師の派遣などの支援等について検討を行うよう指導する。
-------------	--

< 財団法人 茨城県看護教育財団 から県民のみなさまへ >

本財団では、県西地域における質の高い看護職員の確保に向け、県結城看護専門学校の運営により将来の看護師の養成を行うほか、看護職員研修会の実施により看護職員の資質の向上を図っているところです。

近年、高齢化の進展や医療技術の高度化に伴い、看護職員に対する需要がますます高まるにつれ、本財団の果たすべき役割もいっそう重要になってきているところです。

本財団では、今回の経営評価の結果を踏まえ、経営基盤の強化を図るなど適切な事業運営を行ってまいりますので、今後とも本財団に対して、県民のみなさまのご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

平成17年2月 財団法人茨城県看護教育財団 理事長 小西栄造

[法人の自己評価(経営概況, 経営上の課題, 対策等)]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
県内, 特に県西地域の看護職員の育成・確保の設立目的達成のため, 中長期計画に基づいた計画の設定及び見直しについて検討する。	平成5年4月に開校, 平成8年3月に第1回生が卒業以来, 417名を看護師として送り出しており, ほぼ全員が看護職に従事。県内への就業率は80%を超え, そのうち半数が県西地域に就業している。 今後は, 主たる目的にそって, さらに, 当該地域への就業促進を図るとともに, 看護職員の資質の向上のため, 研修事業を充実していく。	より充実した教育のため, 職員の適正配置について検討する。 また, 情報公開の方法について工夫する。	収入については, 授業料等の生徒からの納入金, 基本財産運用収入, 補助金である。基本財産運用収入は, 近年の低金利により減少している。 支出については, 給与費等の固定費の割合が高い。節約できるところは極力支出の削減に努力している。今後は, 計画的な支出を図り, さらに経費の縮減に努める。	現在の職員数は学校を運営していくうえで最低限必要な人数であり, さらに充実した教育のためには, より適正な職員の配置等を検討する状況にある。 基本財産の安全・有利な運用に努め, 運用益を確保し, 収入の増を図るとともに, さらに経費の見直し等を行い, 支出の削減を図り, 効率性を高める。
今後の事業展開の方向	平成5年4月に開校, 平成8年3月に第1回生が卒業以来, 417名を看護師として送り出し, 県内就業率は8割を超えており, 地域の看護職員の確保に貢献している。 今後は, 財政基盤の強化を図り, 計画的な事業の執行, 事務事業の効率化等に努め, より資質の高い看護師の養成, 確保を行っていく。 なお, 例年, 建築物等の減価償却により, 決算上の正味財産が減少してきているが, 施設等の大規模な改修等については, 出資者等と連携のうえ対応を検討していきたい。			

[法人を担当する課の意見]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
事業毎の数値目標の設定を図るなど, 中長期経営計画及び年次事業計画に基づき適正な事業の執行が図られるよう指導を行っていく。	経営評価結果から目的に沿った事業の実施が図られていると認められることから, 引き続き, 県西地域の看護職員の確保が図られるよう指導を行う。	経営評価結果から適切な組織運営が実施されていると認められることから, 引き続き, 職員の適切な配置等が図られるよう関係機関と連携し支援していく。	金利の低下や入学生の減少等による収入の減少に対応するため, より有利な基本財産の運用や関係機関からの財源の確保等, 検討を行っていく。	教育を主とする財団の性格上, 人件費の割合が多く効率性の評価が低くなっている。更なる経費の削減や有利な運用益の確保に努めるよう指導を行っていく。
第三次行財政改革大綱に係る取組状況	推進事項 自立的で責任ある経営体制の確立を図る観点から, 平成15年度に, 県副知事の当該財団の代表(理事長)の兼職を廃止した。		取組み状況 財産の運用については, 県債引き受け等による確実な運用益の確保を図っている。また, 人事についても, 県, 結城市及び病院から専任教員等を派遣するなど, 質の高い教育体制を確保している。 今後も, 引き続き, 関係機関との連携を図るなどにより適正実施に向け支援を行う。	
法人担当課の意見	当該財団は, 県西地域の医療水準の向上に寄与することを目的として設立されたものであり, 結城看護専門学校での運営や看護職員の研修等により, 看護師の養成・確保・資質の向上に貢献しているところである。 一方, 財団の運営については, 金利の低下による基本財産の運用益の減少していることから, 基本財産の運用方法の見直しや新たな財源の確保等, 安定した収入源の確保が必要である。 今回の経営評価の結果を踏まえ, 財源確保の方法について見直しを行うほか, 更なる事務費の削減等, 財産面での見直しについて指導していく。 また, 時代のニーズにあった質の高い看護職員が確保できるよう, 教育体制の充実についても支援していく。			